

人事委員会議事録（第1608回）

1 開催日時

令和元年5月10日（金）16:00～17:20

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

委員	松田直人	委員長
	竹田佑一	委員
	鈴木尉久	委員
事務局職員	西村嘉浩	事務局長
	森本剛史	任用課長
	古川卓哉	給与課長
	門田高弘	任用課副課長兼総務審査班長
	小倉豊道	給与課副課長

開 会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1607回）について審議の結果、原案どおり承認した。

第2号議案

兵庫県職員採用試験（令和元年度）に係る募集予定職種及び採用予定人数決定の件

任用課長が標記について説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員からの意見）

児童福祉司や心理判定員で、児童福祉法施行令が改正されたため増員することだが、具体的にはどう変わったのか。

（事務局）

児童福祉司の配置基準は、人口4万人に対し1人であったが、改正後は3万人に1人となった。令和4年度には基準を充足する必要があるため、段階的に採用をしていく予定である。

（委員からの意見）

栄養士は、管理栄養士の資格を持っている人を採用する方が良いのではないか。

(事務局)

栄養士は、平成30年度の採用試験から、管理栄養士の資格取得者または資格取得見込み者を受験資格としている。

(委員からの意見)

選考試験は、資格を持っている人の中での競争ということか。

(事務局)

昨年度の例でいうと、作業療法士については資格免許職種の採用試験を実施したが合格者がなかったため選考試験を実施した。

第3号議案

兵庫県職員行政A（大卒程度）・資格免許職採用試験（令和元年度）実施要綱決定の件

任用課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

(委員からの意見)

適性検査はどの段階で実施するのか。

(事務局)

1次面接試験の際に実施する。

(委員からの意見)

論文試験の採点は、何を見るかを明確にしておく必要がある。

(事務局)

論文試験の採点は従来から採点基準を設けて行っている。また採点は複数名で採点を行っている。

第4号議案

獣医師採用選考試験（令和元年度）実施要綱決定の件

任用課長が、標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

(委員からの意見)

獣医師職には正規職員以外の方はいないのか。

(事務局)

一部、臨時的任用の方もいる。

(委員からの意見)

年齢要件は、採用が難しいということであれば、例えば50歳くらいにしてもよいのでは。

(事務局)

入庁してからのキャリアパスということもあるため、現時点では39歳までが適切と考えている。

第5号議案

警察職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則制定の同意の件

給与課長が標記規則（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

報告事項1

任命権者が行った処分について

任用課長が、教育委員会が行った平成31年4月24日付け懲戒処分3件を報告した。

報告事項2

県民の信頼の確保と厳正な規律の保持について

任用課長が標記通知について報告した。

(委員からの意見)

通知以外に不祥事を防止するための取組は行っているのか。

(事務局)

本通知後に、全所属において職場研修を実施し、不祥事の防止に努めている。

閉 会